#20-15

〔モルドバの報道をもとに作成〕 令和2年8月25日 在モルドバ大使館

【主な出来事】

- ●民主党所属議員2名が更に離党。
- ●ドドン大統領が再度ロシアを訪問し、コザク露大統領府副長官らと二国間関係などについて協議を行った。

1. 内政

▼民主党2議員の離党

- ・14日、民主党はアンドロナキ同党議員及びニキフォルチュク同議員の除名を発表した。民主党執行部の右決定に先立って、アンドロナキ議員は議会での民主会派からの離脱は表明していたが離党はしないとし、フィリプ党首が辞任すれば民主会派に戻ると表明していた。民主党関係者によれば、2議員は既に長く議会の民主会派の会合に出席しておらず、行動も共にしていなかったと明かした。
- ・民主党は、議会選挙直後に30あった議席を11まで減らすこととなった。
- ・ポプショイPAS議員は、アンドロナキ議員は民主党を離れ、社会党に鞍替えするのではないかとの見方を示した。

▼農民によるデモ

・14日、南部の農民ら数百人がトラクターなどに乗って抗議デモを実施。農民らは干ばつの被害を受けた農民に対する政府の補助金の支給や農地税の免除などを要求しつつ、キシニョフ市中心部での抗議活動の実施を求めた。キシニョフ市は市内中心部でのデモは許可しなかった

新型コロナウイルス関連

▼8月15日時点で感染者は約3万人

・15日、新型コロナウイルスの国内感染者数は計 29905 人となり、3万人に迫った。死者は計895人。

2. 外政

▼ツレア外務・欧州統合相のウクライナ訪問

・4日、ツレア外務・欧州統合相はウクライナを訪問し、クレーバ同国外相と会談した。両外相は、欧州統合、安全保障、国際機関、領事事務、国際法、パグリックディプロマシー等に関する外務省間協議の2021-2022年行動計画に署名した。また、両者は貿易問題、国境管理、ドニエストル河の環境問題、ドニエストル河水力発電所の管理などについても話し合うとともに、トランスニストリア和平について議論した。

▼ドドン大統領の訪露

・5日、ロシア訪問中のドドン大統領はモスクワでコザク露 大統領府副長官と会談した。ドドン大統領によれば、10 月に両国政府間の経済協力委員会を開催することに合 意し、その際には重要な二国間協定の署名が予定され ている由。また、ドドン大統領は、ロシアからの2億ユーロの融資にかかる政府間交渉が近く開催されることを明らかにした。更に、ドドン大統領は、干ばつに苦しむモルドバ農民のために数千トンの燃油を無償供与することを検討することをコザク副長官が約束したと述べた。

- ・トランスニストリア問題についての議論についてはドドン 大統領からは何ら説明がなかったが、今般のモスクワ訪 問中にドドン大統領がクラスノセルスキ「トランスニストリア 共和国大統領」と会談したと多くのメディアが報じた。
- ・ウサトゥイ我らの党党首は、ドドン大統領は来る大統領 選挙に際してのロシアからの支持取り付けのためにモス クワに飛んだ、とコメントした。

▼ドドン大統領よりルカシェンコ・ベラルーシ大統領へ の祝辞

・10日、ドドン大統領は、ルカシェンコ・ベラルーシ大統領の選挙での勝利に対する祝辞を発出した。ドドン大統領は、ルカシェンコ大統領の再任は同大統領の進める政治・経済・社会的政策に対するベラルーシ国民の信任を意味するとした。

▼ベラルーシ情勢に関する外務・欧州統合省声明

・15日、外務・欧州統合省は、現在のベラルーシ情勢についての声明を発出し、ベラルーシにおける選挙後の情勢を注視しているとし、暴力行為が見られることについて懸念を示した。また、人権や民主主義の諸原則尊重を強調しつつ、平和的、かつ対話によって解決されることを期待するとした。

3. 経済

▼農産品価格、対前年同期比で10.4%上昇

・6 日、国家統計局は、本年上半期の農産品の生産者価格が前年同時期と比べ 10.4%上昇したと発表。

▼国立銀行、公定歩合を3%に引下げ

•7日、国立銀行は、公定歩合を3.25%から3%とした。また、レイ建て準備預金の割合を32%に他の通貨を27% とした。本決定は8月16日から10月15日まで有効であり銀行の支払い能力維持のための措置。

▼最高国防評議会、干ばつの影響などを評価

・12日、最高国防評議会が開催され、干ばつの農業への影響や新型コロナウイルスの状況などについて話し合われた。同評議会後にドドン大統領は、干ばつについて食料安全保障上の観点から議論を行ったとし、被災農民に対する支援のため、政府は約3億レイの財源を準備し

ている旨述べた。

▼本年上半期輸出額、前年同期比で13%減

・14日、国家統計局は、本年上半期の輸出額が1170.2 百万ドルとなり、前年同期と比して13%減と発表。

経済協力

▼欧州評議会開発銀行、新型コロナウイルスの経済 対策などに70百万ユーロ融資

・4日、財務大臣は、欧州評議会開発銀行との間で、新型コロナウイルスの影響低減のための70百万ユーロの融

資に署名した。同融資は、40百万ドルが保健分野、30百万ドルが中小企業支援向け。

▼EUのマクロ財政支援のうち10百万ユーロが入金

・4日、EUのマクロ財政支援の一環で10百万ユーロが財務省の口座に入金された。同省によると、同国が金融セクターのガバナンスを含む条件を達成したことにより入金された由。

(了)